

使命と経歴

使命

JSTORは非営利組織であり、学术界の皆様が、信頼性の高いデジタルアーカイブから幅広い知的コンテンツを付け、利用し、その土台に知識を築くことに尽力しています。JSTORの包括的な目的は、後世のために学問録を保存し、コスト効果の高い方法で研究を先進させることです。私たちは、情報技術を展開し、生産性を高まるを用いた研究プラットフォームを運営し、新しい形態の学問のあり方を促進します。当組織の目的を達成し、学术界の皆様が最大限のメリットを享受していただけるように、諸組織と共同で作業を行ないます。

経歴

JSTOR創設の発案者はアンドリュー W. メロン基金の当時の所長、ウィリアム・G・ポーウェン氏です。彼の抱いた目的は、学術誌の印刷版が増え続ける中、十分なスペースを提供できるか否かの課題に面していた大学と大学の図書館を助けることでした。ポーウェン氏の解決策は次の通りでした。紙媒体の学術ジャーナルを電子形式に変換し、中央化したデジタルアーカイブに保存して、共有・アクセスを可能とし、図書館とその利用者の信頼に任せるものとする。参加図書館と所属機関は、図書館現場の固定的スペースを解放し、コレクションの保存にまつ費用その他のコストを削減し、学術論文その他のコンテンツへのアクセス状況を大幅に向上させることができました。他のメリットもありました。資料が紛失したりチェックアウトされることがない、小規模の機関でコレクションへのアクセスが実現する、そして究極的にはデジタル保存への信頼性を得ることで、電子出版が受け入れられるようになる、といったことです。1995年、ミシガン大学の指導の下で開始されたパイロット続き、独立した非営利組織としてJSTORが設立され、この発案が現実のものとなりました。

今日、JSTORのアーカイブには1000を超える最高品質の学術ジャーナルで出版された学術作品が含まれ、は人文学、社会学、科学にわたる他、学術研究に価値のあるモノグラフその他の資料が網羅されています。アーカイブは継続的に拡大され、世界各国の出版物の他、特殊コレクションも追加されています。現在、世界各地の研究者、教職員、学生の皆様が当アーカイブを利用し、JSTORを直接検索したり検索エンジンや専門ポータルから探し出しています。さらに、アーカイブを利用してテキストマイニングを実施し、出版前に学者間でアイデアを共有するなど、学术界における革新をサポートする新しいイニシアチブも進行中です。

何千もの図書館の皆様、何百もの世界を率いる学術出版者の皆様、数え切れないほどの学者の皆様がともJSTORの熱心なスタッフと協力し、JSTORを成功させているのです。

JSTOR is a not-for-profit organization that serves and is supported by the scholarly community.

Your access to JSTOR provided by National Museum of Modern Art, Tokyo

[Terms and Conditions](#) | [Privacy Policy](#) | [Accessibility](#)

©2000-2008 JSTOR All Rights Reserved. JSTOR® and the JSTOR logo are registered trademarks.